地球温暖化対策計画書

1 地球温暖化対策事業者の概要

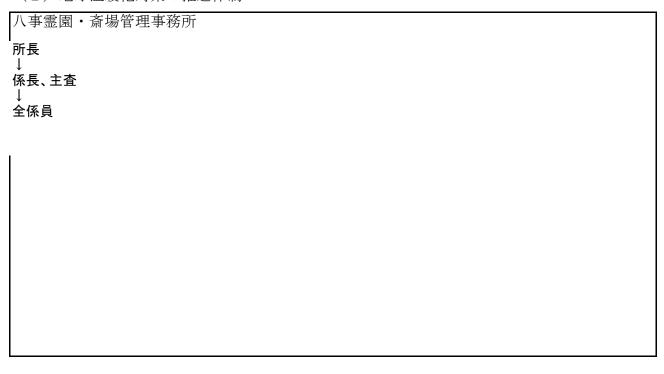
地球温暖化対策事業者 (届出者) の名称	名古屋市
地球温暖化対策事業者 (届出者)の住所	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
工 場 等 の 名 称	名古屋市立 八事霊園・斎場管理事務所
工場等の所在地	名古屋市天白区天白町大字八事字裏山69番地
業種	公務その他
業務部門における 建築物の主たる用途	事務所
建築物の所有形態	自社ビル等(自ら所有し自ら使用している建築物)
事業の概要	火葬業務
計 画 期 間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日

2 地球温暖化対策計画書の公表方法等

公	表	期	間		令和3年	三7月6日	~
				0	掲示 閲覧	(場所)	名古屋市立八事霊園・斎場管理事務所
公	表	方	法		ホーム へ゜ーシ゛	(冊アドレス)	
	衣	Л	伍		冊子	(冊子名・ 入手方法)	
					その他	(その他詳細)	
公表	公表に係る問合せ先		05	2-832-175	50		

3 地球温暖化対策の推進に関する方針及び推進体制
(1) 地球温暖化対策の推進に関する方針
・省資源、省エネルギーの活動を推進する。

(2) 地球温暖化対策の推進体制



4 温室効果ガスの排出の状況

基準年度(令和 2 年度)の温室効果ガス排出の状況

①エネ	ルギー起源二酸化炭素の排出量	3, 724	t-CO2
	②非エネルギー起源二酸化炭素(③を除く。)		t-CO2
① () () () () () () () () () ()	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO2
二室除酸効く	④ メタン		t-CO2
化果	⑤一酸化二窒素		t-CO2
炭ガ 素ス	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO2
換排	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO2
算出量	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素 (発電所等配分前)		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量(①~⑩合計)	3, 724	t-CO ₂

温室効果ガス排出量の抑制に係る目標

(1) 温室効果ガス排出量の抑制目標

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	総排出量

項目	基準年度 令和 排出量()	2 年度 (議)	目標 目標排出	年度 1量	令和 5 年度 目標削減	載率
温室効果ガス総 排 出 量	3, 724	t-CO ₂	3, 613	t-CO ₂	3. 0	%

項目	基準年度 令和 排出量(注	2 年度 実績)	目標 目標排出	年度 :1量	令和5年度目標削減	龙 率
///	の 量	CO ₂		CO_2		%

(2) 目標設定の考え方

多死社会を迎える中で、今後の火葬件数は増加し、温室効果ガスの総排出量も増加すると見 込まれる。名古屋市立第二斎場のさらなる稼働により、火葬件数を減少させるとともに、設 備更新等により、さらなる削減を達成したい。

- 備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果
- ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。 備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排 出量の合算をいいます。
- 備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品 の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標
省エネルギー・省資 源の行動の実践・冷 房等	冷房28℃、暖房20℃を徹底する。	

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用

ア これまでに実施している再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用

導入年度	設備等の種類	概要	(規模、	性能、	発生エネルギー	-量等)
	_					
		IS TABLE	വനം പ	- 1a	o fulm	
イ 計画期間	における再生可能エネル	キー及い木	利用エク	ドルキー	-07利用	
	(513) 1数) 页红田					
3) 埬児恤他	(クレジット等) の活用					
(1) 7040						
(4) その他の:	地球温暖化対策に係る措	直				
(5)「環境保治	全の日」等に特に推進す	べき取組				